

## 6 食中毒

### (1) 食中毒の発生状況

#### ア 概況

平成25年に、海外を原因とする事件を除く広島県内で発生した食中毒は71件、有症者数は269人であり、前年と比較すると、事件数は39件減少し、有症者数は2,429人減少した。なお、集団食中毒は12件、有症者数は200人であった。

過去3年間の事件数等の推移は次のとおりである。

年	広島県					全 国				
	事件数	有症者数	死者数	罹患率	1事件当たりの有症者数	事件数	有症者数	死者数	罹患率	1事件当たりの有症者数
25	71 (12)	269 (200)	0	9.5	3.8 (16.7)	931	20,802	1	16.3	22.3
24	110 (24)	2,698 (2,585)	0	94.7	24.5 (107.7)	1,100	26,699	11	20.9	24.3
23	116 (20)	380 (251)	0	13.3	3.3 (12.6)	1,062	21,616	11	16.9	20.4

(注) 罹患率は、人口10万人に対するものである。

(注) ( )内は集団食中毒(有症者6人以上)の発生状況である。

#### イ 病因物質別発生状況

病因物質別の発生状況は、細菌によるものが55件(77.5%)、78人(29.0%)であり、ノロウイルスによるものが7件(9.9%)、148人(55.0%)、動物性自然毒によるものが4件(5.6%)、7人(2.6%)、植物性自然毒によるものが1件(1.4%)、1人(0.4%)、その他が2件(2.8%)、9人(3.3%)、病因物質が不明のものが2件(2.8%)、26人(9.7%)であった。

病因物質	食 中 毒		集 団 (再 掲)		散 発 (再 掲)	
	事件数(割合)	有症者数(割合)	事件数(割合)	有症者数(割合)	事件数(割合)	有症者数(割合)
総 数	71 (100)	269 (100)	12 (100)	200 (100)	59 (100)	69 (100)
細 菌 総 数	55 (77.5)	78 (29.0)	2 (16.7)	18 (9.0)	53 (89.8)	60 (87.0)
カンピロバクター	53 (74.7)	76 (28.3)	2 (16.7)	18 (9.0)	51 (86.4)	58 (84.1)
サルモネラ属菌	2 (2.8)	2 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (3.4)	2 (2.9)
黄色ブドウ球菌	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
腸管出血性大腸菌 以外の病原大腸菌	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
ウエルシュ菌	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
ノロウイルス	7 (9.9)	148 (55.0)	7 (58.3)	148 (74.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
動物性自然毒	4 (5.6)	7 (2.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (6.8)	7 (10.2)
植物性自然毒	1 (1.4)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.7)	1 (1.4)
そ の 他	2 (2.8)	9 (3.3)	1 (8.3)	8 (4.0)	1 (1.7)	1 (1.4)
不 明	2 (2.8)	26 (9.7)	2 (16.7)	26 (13.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

## ウ 原因施設別発生状況

(ア) 原因施設別の発生状況は、原因施設が判明したものが20件(28.2%)、216人(80.3%)、原因施設が不明のものが51件(71.8%)、53人(19.7%)であった。

原因施設 判明の有無	食 中 毒		集 団 (再 掲)		散 発 (再 掲)	
	事 件 数 ( 割 合 )	有 症 者 数 ( 割 合 )	事 件 数 ( 割 合 )	有 症 者 数 ( 割 合 )	事 件 数 ( 割 合 )	有 症 者 数 ( 割 合 )
総 計	71 (100)	269 (100)	12 (100)	200 (100)	59 (100)	69 (100)
原因施設が判明したもの	20 (28.2)	216 (80.3)	12 (100.0)	200 (100.0)	8 (13.6)	16 (23.2)
原因施設が不明のもの	51 (71.8)	53 (19.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	51 (86.4)	53 (76.8)

(イ) 原因施設が判明したものの件数の多い順は、飲食店(一般、旅館、仕出し)が15件(75.0%)、194人(89.8%)、家庭が3件(15.0%)、5人(2.3%)、学校が1件(5.0%)、16人(7.4%)、販売店が1件(5.0%)、1人(0.5%)であった。

原因施設		食 中 毒		集 団 (再 掲)		散 発 (再 掲)	
		事 件 数 ( 割 合 )	有 症 者 数 ( 割 合 )	事 件 数 ( 割 合 )	有 症 者 数 ( 割 合 )	事 件 数 ( 割 合 )	有 症 者 数 ( 割 合 )
原因施設が判明したもの		20 (100)	216 (100)	12 (100)	200 (100)	8 (100)	16 (100)
飲 食 店	一 般	11 (55.0)	88 (40.8)	8 (66.7)	82 (41.0)	3 (37.5)	6 (37.5)
	旅 館	1 (5.0)	61 (28.2)	1 (8.3)	61 (30.5)		
	仕 出 し	3 (15.0)	45 (20.8)	2 (16.7)	41 (20.5)	1 (12.5)	4 (25.0)
家 庭		3 (15.0)	5 (2.3)			3 (37.5)	5 (31.2)
学 校		1 (5.0)	16 (7.4)	1 (8.3)	16 (8.0)		
販 売 店		1 (5.0)	1 (0.5)			1 (12.5)	1 (6.3)

## 工 原因食品別発生状況

(ア) 原因食品の判明したものが20件(28.2%), 216人(80.3%), 不明のものが51件(71.8%), 53人(19.7%)であった。

原因食品 判明の有無	食中毒		集団(再掲)		散発(再掲)	
	事件数(割合)	有症者数(割合)	事件数(割合)	有症者数(割合)	事件数(割合)	有症者数(割合)
総計	71 (100)	269 (100)	12 (100)	200 (100)	59 (100)	69 (100)
原因食品が判明したもの	20 (28.2)	216 (80.3)	12 (100.0)	200 (100.0)	8 (13.6)	16 (23.2)
不明のもの	51 (71.8)	53 (19.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	51 (86.4)	53 (76.8)

(イ) 原因食品が判明したものの件数は、食事特定が13件(65.0%), 199人(92.1%), フグが4件(20.0%), 7人(3.2%), 魚介類(その他)が2件(10.0%), 9人(4.2%), きのこと類が1件(5.0%), 1人(0.5%)の順であった。

原因食品の種別	食中毒		集団食中毒(再掲)		散発食中毒(再掲)	
	事件数(割合)	有症者数(割合)	事件数(割合)	有症者数(割合)	事件数(割合)	有症者数(割合)
原因食品が判明したもの	20 (100)	216 (100)	12 (100)	200 (100)	8 (100)	16 (100)
食事特定	13 (65.0)	199 (92.1)	11 (91.7)	192 (96.0)	2 (25.0)	7 (43.7)
魚介類	フグ	4 (20.0)	7 (3.2)		4 (50.0)	7 (43.7)
	その他	2 (10.0)	9 (4.2)	1 (8.3)	8 (4.0)	1 (12.5)
きのこ類	1 (5.0)	1 (0.5)			1 (12.5)	1 (6.3)

## オ 月別の発生状況

事件数では、件数の多い順に8月が13件、11月が9件、4月が8件となっている。有症者数では12月が79人、1月が74人、4月が32人の順であった。

発 生 月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	総計
食 中 毒	事 件 数	5	2	4	8	7	3	6	13	4	4	9	6	71
	有 症 者 数	74	4	12	32	7	3	21	16	4	4	13	79	269
	死 者 数													
集 団 食 中 毒 （ 再 掲 ）	事 件 数	4	0	1	3	0	0	1	0	0	0	0	3	12
	有 症 者 数	72	0	9	27	0	0	16	0	0	0	0	76	200
	死 者 数													
散 発 食 中 毒 （ 再 掲 ）	事 件 数	1	2	3	5	7	3	5	13	4	4	9	3	59
	有 症 者 数	2	4	3	5	7	3	5	16	4	4	13	3	69
	死 者 数													

## カ 主な食中毒事件（有症者50人以上）

No	発生日	発生場所	有症者数	死者数	原因食品	病因物質	原因施設
1	12月23日	広島市	61	0	12月23日に提供した食事	ノロウイルス	旅館

## 平成25年食中毒発生状況

## 1 広島県（広島市、呉市、福山市を含む）内で発生した集団食中毒

事件番号	発生日	発生場所	喫食者数	有症者数	年齢層	原因食品	病因物質	原因施設	喫食場所	潜伏時間	症状(%)	事件概要	発生要因
1	1月11日	福山市	52	31	0	1月10日及び1月16日に提供した弁当	ノロウイルス	飲食店	会議室 家庭	37.8	下痢(74) 嘔吐(55) 発熱(55)等	飲食店(仕出し)が提供した弁当を喫食した31名が発症した。 (営業禁止1/17～、営業廃止1/29)	従事者からノロウイルスが検出されたことから、従事者の手指を介して二次的に食品を汚染し、それを喫食したこと、食材から汚染を受けた施設・調理器具の消毒不十分であったなどが推察された。
2	1月12日	広島市	18	16	0	1月11日に提供した食事	ノロウイルス	飲食店	飲食店	36.7	下痢(94) 発熱(56) 嘔吐(44)等	飲食店が提供した料理を喫食した16名が発症した。 (営業禁止1/16～1/20)	従事者からノロウイルスが検出されたことから、従事者の手指を介した食品への二次汚染が考えられた。
3	1月19日	広島市	14	11	0	1月18日に提供したコース料理	ノロウイルス	飲食店	飲食店	36.6	下痢(57) 吐気(57) 発熱(43)等	飲食店が提供した料理を喫食した11名が発症した。 (営業禁止1/24～1/28)	食品の参考品及び従事者便からノロウイルスが検出されたことから、食材そのものがノロウイルスに汚染され加熱不十分のまま喫食したこと、又は従事者の手指を介した食品への二次汚染が考えられた。
4	1月26日	広島市	25	14	0	1月25日に提供したコース料理	ノロウイルス	飲食店	飲食店	43.1	発熱(86) 下痢(86) 腰痛(64)等	飲食店が提供した料理を喫食した14名が発症した。 (営業禁止1/30～2/2)	ノロウイルス汚染の可能性のある食材(二枚貝)の加熱不足及びこの食材からの二次汚染が考えられた。
5	3月25日	広島市	25	9	0	3月23日に提供した子ども用の食事	カンビロバクター	飲食店	飲食店	72.9	下痢(100) 腰痛(100) 発熱(89)等	飲食店が提供した料理を喫食した9名が発症した。 (営業禁止4/1～4/5)	食品の参考品からカンビロバクターが検出されたことから、食材そのものがカンビロバクターに汚染され加熱不十分のまま喫食したこと、又は従事者の手指を介したや食品への二次汚染が考えられた。
6	4月17日	広島市	17	10	0	4月17日に提供した会議用弁当	不明	仕出屋	その他	7.1	下痢(60) 吐気(40) 発熱(30)等	仕出屋が製造した弁当を喫食した10名が発症した。 (営業禁止4/20～4/26)	食中毒起因菌は検出されず、原因食品及び病因物質は、特定されなかった。
7	4月23日	広島市	28	9	0	4月20日に提供したコース料理	カンビロバクター	飲食店	飲食店	87.4	下痢(100) 発熱(78) 腰痛(78)等	飲食店が提供した料理を喫食した9名が発症した。 (営業禁止4/28～5/2)	食材そのものがカンビロバクターに汚染され加熱不十分のまま喫食したこと、又は従事者の手指を介した食品への二次汚染が考えられた。
8	4月23日	広島市	15	8	0	4月23日に提供したヒラメの刺身	クトア・セブテンフンクタータ	飲食店	飲食店	7.5	嘔吐(63) 吐気(63) 下痢(50)等	飲食店が提供したヒラメの刺身を喫食した8名が発症した。	クトア・セブテンフンクタータが寄生したヒラメの刺身を喫食したため。
9	7月4日	福山市	52	16	0	7月4日に提供した食事	不明	その他	施設	4.9	嘔吐(44)等	施設が提供した食事を喫食した16名が発症した。	不明
10	12月7日	福山市	12	8	0	12月6日に提供した食事	ノロウイルス及びカンビロバクター	飲食店	飲食店	49.2	下痢(88) 発熱(83) 吐き気(88)等	飲食店が提供した食事を喫食した8名が発症した。 (営業禁止12/13～12/15)	食材が元々汚染されており、それを生あるいは加熱不十分で提供したこと、これらの食材によって汚染された調理器具を食材を介して、二次的に食品を汚染し、それを提供したことなどが推察された。
11	12月19日	福山市	15	7	0	12月18日に提供した食事	ノロウイルス	飲食店	飲食店	28.5	下痢(100) 嘔吐(86) 発熱(86)等	飲食店が提供した食事を喫食した7名が発症した。 (営業禁止12/27～12/29)	従事者からノロウイルスから検出されたことから、従事者の手指を介して二次的に食品を汚染し、それを喫食したこと、食材から汚染を受けた施設・調理器具の消毒不十分であったことなどが推察された。
12	12月23日	広島市	259	61	0	12月23日に提供した食事	ノロウイルス	旅館	旅館	36.4	下痢(69) 嘔吐(57) 発熱(54)等	旅館が提供した料理を喫食した61名が発症した。 (営業禁止12/28～12/30)	従事者からノロウイルスが検出されたことから、従事者の手指を介した食品への二次汚染が考えられた。

※6名以上の有症者がある場合を集団食中毒として計上

平成25年集団食中毒				平成25年散発食中毒				平成24年集団食中毒				平成24年散発食中毒							
県立	広島市	呉市	福山市	合計	県立	広島市	呉市	福山市	合計	県立	広島市	呉市	福山市	合計	県立	広島市	呉市	福山市	合計
0	8	0	4	12	1	55	0	3	59	3	14	3	4	24	3	78	2	3	86
件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
0	138	0	62	200	1	65	0	3	69	83	2,315	123	64	2,585	6	98	2	7	113
名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	名

## 2 平成25年特異な食中毒

事件番号	発生日	発症場所	喫食者数	有症者数	死者数	原因食品	病因物質	原因施設	喫食場所	潜伏期間	症状	事件概要	発生要因
1	1月22日	広島市	3	2	0	トラフグ(推定)の肝臓	フグ毒 (テトロドトキシン) (推定)	飲食店	飲食店	3.0	口舌のしびれ(100) 手足のしびれ(100) 嘔吐(100)等	飲食店が提供したフグの肝臓を喫食した2名が発症した。 (営業禁止1/24~2/1)	フグ処理者の資格がない従事者が不可食部位を調理して提供したため。
2	4月2日	広島市	1	1	0	コモンフグ(推定)の肝臓及び卵巣	フグ毒 (テトロドトキシン)	家庭	家庭	7.0	口舌のしびれ 指先のしびれ 歩行困難	自ら釣ったフグを喫食した1名が発症した。	フグを素人調理し不可食部位を喫食したため。
3	4月27日	福山市	2	1	0	フグの刺身	フグ毒 (テトロドトキシン) (推定)	販売店	家庭	0.1	口舌、手足のしびれ (50)	販売店が提供したフグの刺身を喫食した1名が発症した。 (営業禁止4/28~5/1)	フグ処理の資格を有する者がフグ処理施設において処理したフグの筋肉の刺身を提供した結果、食中毒が発生した。有毒部位の提供はなかったがフグ処理が不適切であったことが要因として考えられた。
4	9月8日	福山市	1	1	0	キノコスープ (ドクカラカサタケ (推定))	植物性自然毒(推定)	家庭	家庭	0.5	嘔吐(100) 発汗(100) 悪寒(100)等	毒キノコを自家調理し、1名が発症した。	自分で採取した毒キノコを自家調理して喫食したため。
5	11月14日	広島市	3	3	0	コモンフグの肝臓	フグ毒 (テトロドトキシン)	家庭	家庭	0.5	舌、口舌のしびれ (100) めまい(33) 呼吸困難(33)等	釣ったフグを喫食した3名が発症した。	フグを素人調理し不可食部位を喫食したため。

別表2

## 年次別食中毒発生状況

(広島県)

(単位：件、人、%)

(全国)

(単位：件、人、%)

年次	件数	患者数	死者数	り患率	1事件当 たり患者 数
30	40	797	8	36.2	19.9
31	38	1,113	9	51.5	29.3
32	32	370	14	19.0	11.6
33	49	1,107	15	50.7	22.6
34	45	624	11	28.6	13.9
35	47	856	11	39.3	18.2
36	42	1,412	12	64.8	33.6
37	48	2,010	14	90.7	41.9
38	42	787	14	35.8	18.7
39	46	1,356	9	60.8	29.5
40	33	684	14	20.5	20.7
41	55	1,799	11	75.8	32.7
42	37	878	15	37.5	23.7
43	51	768	14	32.4	15.1
44	34	1,274	6	52.9	37.5
45	23	615	4	25.2	26.7
46	35	1,428	6	57.4	40.8
47	22	1,054	0	41.7	47.9
48	23	1,005	1	39.1	43.7
49	35	766	2	29.5	21.9
50	43	922	3	35.1	21.4
51	24	251	4	9.5	10.5
52	37	569	4	21.3	15.4
53	49	1,519	6	56.3	31.0
54	34	744	3	27.9	21.9
55	26	512	2	18.7	19.7
56	21	522	1	19.1	24.9
57	27	923	1	33.4	34.2
58	21	1,074	0	38.7	51.1
59	17	272	0	9.8	16.0
60	25	1,047	0	37.1	41.9
61	20	598	0	21.7	29.9
62	16	789	0	27.8	49.3
63	16	1,003	0	35.3	62.7
元	15	823	1	29.0	54.9
2	22	1,355	0	47.5	61.6
3	29	3,084	0	107.8	106.3
4	24	843	0	29.5	35.1
5	13	824	2	28.8	63.4
6	16	524	0	18.0	32.8
7	18	506	0	17.6	28.1
8	25	792	2	27.5	31.7
9	342	1,677	0	58.2	4.9
10	1,088	2,815	1	97.7	2.6
11	1,149	2,531	1	87.7	2.2
12	782	1,567	0	54.4	2.0
13	770	1,530	0	53.1	2.0
14	719	1,889	0	65.8	2.6
15	561	2,071	0	71.9	3.7
16	578	1,214	0	42.2	2.1
17	541	1,203	0	41.8	2.2
18	294	773	0	26.9	2.6
19	259	1,489	1	51.8	5.7
20	271	1,590	0	55.3	5.9
21	155	411	0	14.3	2.7
22	158	538	0	18.8	3.4
23	116	380	0	13.3	3.3
24	110	2,698	0	94.7	24.5
25	71	269	0	9.5	3.8

年次	件数	患者数	死者数	り患率	1事件当 たり患者 数
30	3,277	63,745	554	71.4	19.5
31	1,665	28,286	271	31.3	17.0
32	1,716	24,164	300	26.5	14.1
33	1,911	31,056	332	33.8	16.3
34	2,468	39,899	318	42.9	16.2
35	1,877	37,253	218	39.9	19.8
36	2,631	53,362	238	56.6	20.3
37	1,916	38,166	167	40.1	19.9
38	1,970	38,344	164	39.9	19.5
39	2,037	41,638	146	42.8	20.4
40	1,208	29,018	139	29.5	24.0
41	1,400	31,204	117	31.5	22.3
42	1,565	39,760	120	39.6	25.4
43	1,093	33,041	94	32.6	30.2
44	1,360	49,396	82	48.1	36.3
45	1,133	32,516	63	31.3	28.7
46	1,118	30,731	46	29.3	27.5
47	1,405	37,216	37	35.0	26.5
48	1,201	36,832	39	33.9	30.7
49	1,202	25,986	48	23.6	21.6
50	1,783	45,277	52	40.4	25.4
51	831	20,933	26	18.5	25.2
52	1,276	33,188	30	29.1	26.0
53	1,271	30,547	40	26.5	24.0
54	1,168	30,161	22	26.0	25.8
55	1,001	32,737	23	28.0	32.7
56	1,108	30,027	13	25.5	27.1
57	923	35,535	12	30.1	38.5
58	1,095	37,023	13	31.2	33.8
59	1,047	33,084	21	31.2	31.6
60	1,177	44,102	12	36.4	37.5
61	899	35,556	7	29.2	39.6
62	840	25,368	5	20.7	30.2
63	724	41,439	8	33.9	57.2
元	927	36,479	10	29.6	39.4
2	926	37,561	5	30.4	40.6
3	782	39,745	6	32.0	50.8
4	557	29,790	6	23.9	53.5
5	550	25,702	10	20.6	46.7
6	830	35,735	2	28.0	43.1
7	699	26,325	5	21.1	37.7
8	1,217	46,327	15	36.8	38.1
9	1,960	39,989	8	31.7	20.4
10	3,010	46,179	9	36.6	15.3
11	2,697	35,214	7	27.8	13.1
12	2,247	43,307	4	34.2	19.3
13	1,928	25,862	4	20.4	13.4
14	1,850	27,629	18	21.7	14.9
15	1,584	29,341	6	23.0	18.5
16	1,666	28,175	5	22.1	16.9
17	1,545	27,019	7	21.3	17.5
18	1,491	39,026	6	30.5	26.2
19	1,289	33,477	7	26.2	26.0
20	1,369	24,303	4	19	17.8
21	1,048	20,249	0	15.8	19.3
22	1,254	25,972	0	20.3	20.7
23	1,062	21,616	11	16.9	20.4
24	1,100	26,699	11	20.9	24.3
25	931	20,802	1	16.3	22.3

(注) り患率は人口10万人に対するものである。

別表3

## 病 因 物 質 別 食 中 毒 発 生 状 況

(単位：件、人)

病因物質	年次	25			24			23			22			21		
		件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数
総	数	71	269	0	110	2,698	0	116	380	0	158	538	0	155	411	0
細菌	小計	55	78		81	151		92	141		131	227		136	163	
	カンピロバクター	53	76		72	88		84	119		123	181		131	155	
	サルモネラ	2	2		5	5		6	8		4	4				
	腸炎ビブリオ										2	16		1	1	
	病原大腸菌				1	25								3	5	
	ブドウ球菌				2	20		1	2		2	26		1	2	
	エロモナス															
	エルシニア															
	セレウス															
	ウエルシュ				1	13										
	ナグビブリオ															
クレブシエラ																
プレジオモナス																
その他							1	12								
化学物質																
ノロウイルス		7	148		20	2,502		7	74		8	127		7	116	
自然毒	小計	5	8		2	3		3	3		7	17		1	1	
	動物性	4	7		1	1		3	3		5	7				
	植物性	1	1		1	2					2	10		1	1	
その他(アニサキス)	1	1		2	2		1	1								
その他(トア・セテアソカ)	1	8		3	19		3	64								
不明		2	26		2	21		10	97		12	167		11	131	

86

別表4

## 原 因 施 設 別 食 中 毒 発 生 状 況

(単位：件、人)

施設	年次	25			24			23			22			21		
		件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数
総	数	71	269	0	110	2,698	0	116	380	0	158	538	0	155	411	0
飲食店		11	88		19	271		14	138		16	174		8	120	
事業所					2	64					2	43				
家庭		3	5		6	25		8	10		7	17		2	3	
製造所					1	81										
旅館		1	61		5	54		4	82		4	76		4	103	
仕出し業		3	45		2	2,054		3	32		4	57		1	7	
病院											1	8				
学校		1	16		1	66					1	18				
販売店		1	1		1	9		1	5							
寄宿舎																
保育所																
その他											1	6		2	29	
不明		51	53		73	74		86	113		122	139		138	149	



別表5

## 原因食品別食中毒発生状況

(単位：件、人)

病因物質	年次	25			24			23			22			21		
		件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数
総数		71	269	0	110	2,698	0	116	380	0	158	538	0	155	411	0
複合調理食品					4	172										
魚介類	ふぐ	4	7		1	1		3	3		5	7				
	貝類															
	その他	2	9		3	19		4	69		1	15				
魚介類加工品	魚肉ねり製品															
	その他									1	8					
穀類及びその加工品					1	66		1	12							
野菜類及びその加工品	きのこ類	1	1								2	10		1	1	
	豆類															
	その他															
菓子類																
肉類及びその加工品					1	1		1	7							
卵類及びその加工品																
乳類及びその加工品																
その他		13	199		25	2,362		16	167		22	318		14	255	
不明		51	53		75	77		91	122		127	180		140	155	

87

別表6

## 摂取場所別食中毒発生状況

(単位：件、人)

施設	年次	25			24			23			22			21		
		件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数
総数		71	269	0	110	2,698	0	116	380	0	158	538	0	155	411	0
家庭		4	6		7	34		8	32		9	41		3	10	
飲食店		11	88		19	259		14	138		15	165		9	120	
事業所		1	10		4	2,130					2	43		1	24	
旅館		1	61		5	54		4	82		4	76		4	103	
学校		1	16		2	147		1	7		1	18				
製造所																
病院											1	8				
その他		2	35					1	12		2	33		1	5	
不明		51	53		73	74		88	109		124	154		137	149	

別表7

## 月 別 食 中 毒 発 生 状 況

(単位：件，人)

月	年次	25			24			23			22			21		
		件 数	患者数	死者数	件 数	患者数	死者数	件 数	患者数	死者数	件 数	患者数	死者数	件 数	患者数	死者数
総	数	71	269	0	110	2,698	0	116	380	0	158	538	0	155	411	0
1		5	74		8	162		10	34		9	43		11	80	
2		2	4		9	44		8	20		16	31		7	11	
3		4	12		10	85		5	17		13	75		23	88	
4		8	32		9	21		7	17		10	69		13	47	
5		7	7		6	21		12	19		13	24		18	48	
6		3	3		11	35		17	69		22	74		18	22	
7		6	21		8	11		6	20		11	22		13	15	
8		13	16		14	62		7	7		16	52		14	14	
9		4	4		10	10		18	49		9	23		8	34	
10		4	4		9	14		10	37		11	41		11	17	
11		9	13		4	15		11	79		18	53		9	9	
12		6	79		12	2,218		5	12		10	31		10	26	

(2) 食中毒警報発令事業

ア 事業実施期間 毎年6月1日から10月31日まで

イ 平成25年度の発令回数及び日数 1回(130日)

ウ 食中毒警報発令状況(平成5年~平成25年)

年次 (事件数)	区分	実施期間(月) (発生件数)	発令回数及び発令期間			警報発令期間		警報解除期間		
			号	月日~月日	日数	発生 件数	日数	発生件数(a) a/(a+b)×100	日数	発生件数(b) b/(a+b)×100
5 (13)		6~10 (6)	1	7.12~9.27	77	5	77	5 (83.3)	76	1 (16.7)
6 (16)		6~10 (5)	1	6.6~10.18	134	4	134	4 (80.0)	19	1 (20.0)
7 (18)		6~10 (7)	1	6.27~9.20	85	6	85	6 (85.7)	68	1 (14.3)
8 (25)		6~10 (16)	1	6.17~10.28	133	13	133	13 (81.2)	20	3 (18.8)
9 (33)		6~10 (22)	1	6.19~10.15	118	21	118	21 (95.5)	35	1 (4.5)
(309)	(217)	174				174 (80.2)		43 (19.8)		
10 (44)		6~10 (24)	1	6.19~10.26	129	21	129	21 (87.5)	24	3 (12.5)
(1,044)	(647)	594				594 (91.8)		53 (8.2)		
11 (34)		6~10 (20)	1	6.17~10.31	136	20	137	20 (100)	16	0 (0)
(1,115)	(644)	603				603 (93.6)		41 (6.4)		
12 (31)		6~10 (20)	1	7.3~10.11	100	17	100	17 (85.0)	53	3 (15.0)
(751)	(461)	336				336 (72.9)		125 (27.1)		
13 (32)		6~10 (8)	1 2	6.11~6.19 7.2~10.10	8 100	6	108	6 (75.0)	45	2 (25.0)
(738)	(427)	325				325 (76.1)		102 (23.9)		
14 (29)		6~10 (16)	1 2	6.3~6.24 7.5~10.18	21 105	13	126	13 (81.2)	27	3 (18.8)
(690)	(444)	384				384 (86.5)		60 (13.5)		
15 (19)		6~10 (13)	1	6.9~10.6	119	13	119	13 (76.9)	34	3 (23.1)
(541)	(290)	253				253 (87.2)		37 (12.8)		
16 (18)		6~10 (8)	1	6.4~10.4	122	7	122	7 (87.5)	31	1 (12.5)
(560)	(315)	261				261 (82.9)		54 (17.1)		
17 (20)		6~10 (10)	1	6.9~10.11	124	7	124	7 (70.0)	29	3 (30.0)
(521)	(310)	266				266 (85.8)		44 (14.2)		
18 (17)		6~10 (11)	1	6.16~10.17	123	10	123	10 (90.9)	30	1 (9.1)
(277)	(149)	127				127 (85.2)		14 (14.8)		
19 (22)		6~10 (8)	1	6.28~10.24	118	8	118	8 (100)	35	0 (0)
(237)	(125)	100				100 (80.0)		25 (20.0)		
20 (24)		6~10 (10)	1	7.2~10.6	96	5	96	5 (50.0)	57	5 (50.0)
(249)	(152)	102				102 (66.2)		52 (33.8)		
21 (12)		6~10 (2)	1	6.15~10.5	112	1	112	1 (50.0)	41	1 (50.0)
(143)	(62)	50				50 (80.6)		12 (19.4)		
22 (28)		6~10 (11)	1	6.11~10.6	117	7	117	7 (63.6)	36	4 (36.4)
(130)	(58)	44				44 (75.9)		14 (24.1)		
23 (20)		6~10 (9)	1	6.24~10.5	103	5	103	5 (55.6)	50	4 (44.4)
(96)	(50)	32				32 (64.0)		18 (36.0)		
24 (24)		6~10 (5)	1	6.25~10.9	106	4	106	4 (80.0)	47	1 (20.0)
(86)	(41)	28				28 (68.3)		13 (31.7)		
25 (12)		6~10 (1)	1	6.7~10.15	130	1	130	1 (100.0)	23	0 (0.0)
(59)	(29)	27				27 (93.1)		2 (6.9)		

(注) 発生件数は、食中毒事件数を示す。  
 発令日数に、解除日は含まず。  
 平成9年以降の上段は集団、下段は散發事例を示す。